

山柔協第30—333号
平成30(2018)年6月6日

各市柔道協会等団体の長 様
各チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会
会 長 吉 岡 剛
(会長印を省略しています)

平成30年度山口県柔道体重別選手権大会について (御案内)

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記大会を添付の要項のとおり開催しますので、周知方よろしく申し上げます。

平成30年度山口県柔道体重別選手権大会実施要項

- 1 日 時 平成30年7月1日(日) 9時30分開会式
- 2 会 場 「徳山大学第2記念館内柔道場」
周南市孝田町64-2 電話 0834-28-9020
- 3 日 程 ○6月30日(土) 計量(公式計量と非公式計量) 16時00分～17時00分
(上記会場「徳山大学第2記念館内柔道場」)
※ 対象は無差別級以外の選手(無差別級の選手は計量しない。)

○7月1日(日) 役員選手受付 8時30分～ 9時00分
審判監督会議 9時00分～ 9時20分
開会式 9時30分
試合開始 開会式終了後
閉会式
※ 試合当日の計量は実施しません。
- 4 主 催 一般社団法人山口県柔道協会
- 5 主 管 周南市柔道協会
- 6 参加資格 (1) 平成30年度山口県を通じた全日本柔道連盟登録者であること。
(ただし、ふるさと制度を活用し参加することも可とする。)
(2) 高校生以下は出場できない。
- 7 体重区分 (1) 男子(4階級)
① 60kg級 ② 73kg級 ③ 90kg級 ④ 無差別級
(2) 女子(4階級)
① 52kg級 ② 57kg級 ③ 63kg級 ④ 無差別級
- 8 試合方法 (1) 各階級トーナメント方法とするが参加人数によりリーグ戦になることもある。
(2) 国際柔道連盟試合審判規定(最新)で行い、試合時間は4分間とする。(ゴールデンスコアあり)
- 9 表 彰 各階級1位、2位、3位を表彰する。
- 10 参加料 一人 2,000円
(1) 参加料は、無差別級以外の選手は前日の公式計量の際に納入すること。無差別級の選手は、大会当日、受付時に納入すること。
(2) 申し込み後欠場した場合も参加料を納入すること。

- 11 参加申込 別紙申込書により下記まで申し込むこと。(電子メールで申し込んでください。)
- (1) 申込期限 平成30年6月17日(日)
 - (2) 申込先 〒753-0871 山口市朝田字引地581-2
一般社団法人山口県柔道協会事務局 TEL083-924-9510
E-mail yjk@c-able.ne.jp
- (申込書は「周南市柔道協会」のホームページからダウンロードできます。要項等についても公表します。)

- 12 国体選手選考について
- 成年男子、女子の国体選手の選考を、国体選手の基準に照らし、この大会成績を参考に強化委員会で行います。

- 13 その他
- (1) 組合せは強化委員会を実施する。
 - (2) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を使用すること。
 - (3) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告等への掲載を了解すること。
 - (4) 選手、指導者は下記の事項を遵守すること。
(脳震盪について)
 - ① 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精密検査を受けること)
 - ③ 練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

(皮膚真菌症(トングランス感染症)について)

皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任者において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会の出場ができない場合もある。